

2022年6月1日

相馬双葉幹線接続変更に係る本格工事開始について  
～電力の広域的取引拡大に向け東北東京間連系線2ルート化へ～

当社は本日、50万ボルト送電線である相馬双葉幹線の接続変更に係る工事を開始いたしました。東北東京間連系線の2ルート化へ向けた送電線工事のうち最初の本格工事となります。

東北東京間連系線の2ルート化は、電力の広域的取引の拡大や再生可能エネルギーの導入拡大を目的に、広域系統整備計画として電力広域的運営推進機関において策定されました。東北・新潟エリアにおける大規模災害時の安定供給にも寄与するものです。

当社は本計画の事業実施主体として送電線の建設工事を進めています。

本工事では、既設相馬双葉幹線をNo. 54から切り離し、東京電力パワーグリッド株式会社の福島幹線山線を結ぶ15.3km（鉄塔34基）の新たなルートを構築するものです。

当社といたしましては、2025年11月の使用開始に向けて、工事における安全確保を徹底するとともに、騒音・振動対策、土砂流出防止対策などの環境保全対策を確実に実施するなど、周辺環境に配慮した設備形成に努めてまいります。

相馬双葉幹線接続変更工事の概要は、以下のとおりです。

| 名称       | 相馬双葉幹線  |
|----------|---|
| 工事区間     | 相馬双葉幹線No. 54（福島県田村市）～<br>東電PG福島幹線山線No. 10（福島県富岡町） |
| こう長／鉄塔基数 | 15.3km／34基  |
| 電圧／回線数   | 50万ボルト／2回線  |
| 工事開始     | 2022年6月1日   |
| 使用開始予定   | 2025年11月  |

以上

（別紙）東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の概要

## 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の概要

### 1. 整備計画

| 工事件名                 | 設備概要          | 着工 <sup>※1</sup> | 使用開始                   |
|----------------------|---------------|------------------|------------------------|
| 相馬双葉幹線<br>接続変更       | 500kV<br>16km | 2022年4月28日       | 2025年11月               |
| 宮城丸森幹線<br>新設         | 500kV<br>79km | 2022年8月          | 2027年11月               |
| 丸森いわき幹線<br>新設        | 500kV<br>64km | 2024年8月          | 2027年11月               |
| 新地アクセス線<br>宮城丸森開閉所引込 | 500kV<br>1km  | 2024年2月          | 2026年6月                |
| 常磐幹線<br>宮城丸森開閉所引込    | 500kV<br>1km  | 2024年5月          | 2026年7月                |
| 宮城丸森開閉所<br>新設        | 500kV<br>10回線 | 2022年9月          | 2027年11月 <sup>※2</sup> |
| 宮城中央(変)<br>500kV引出   | 500kV<br>2回線  | 2024年3月          | 2027年11月               |

※1 電気事業法(第48条1項)に基づく工事計画の届出年月を「着工」としている。

※2 2026年6月一部使用開始。

### 2. 送電系統図

